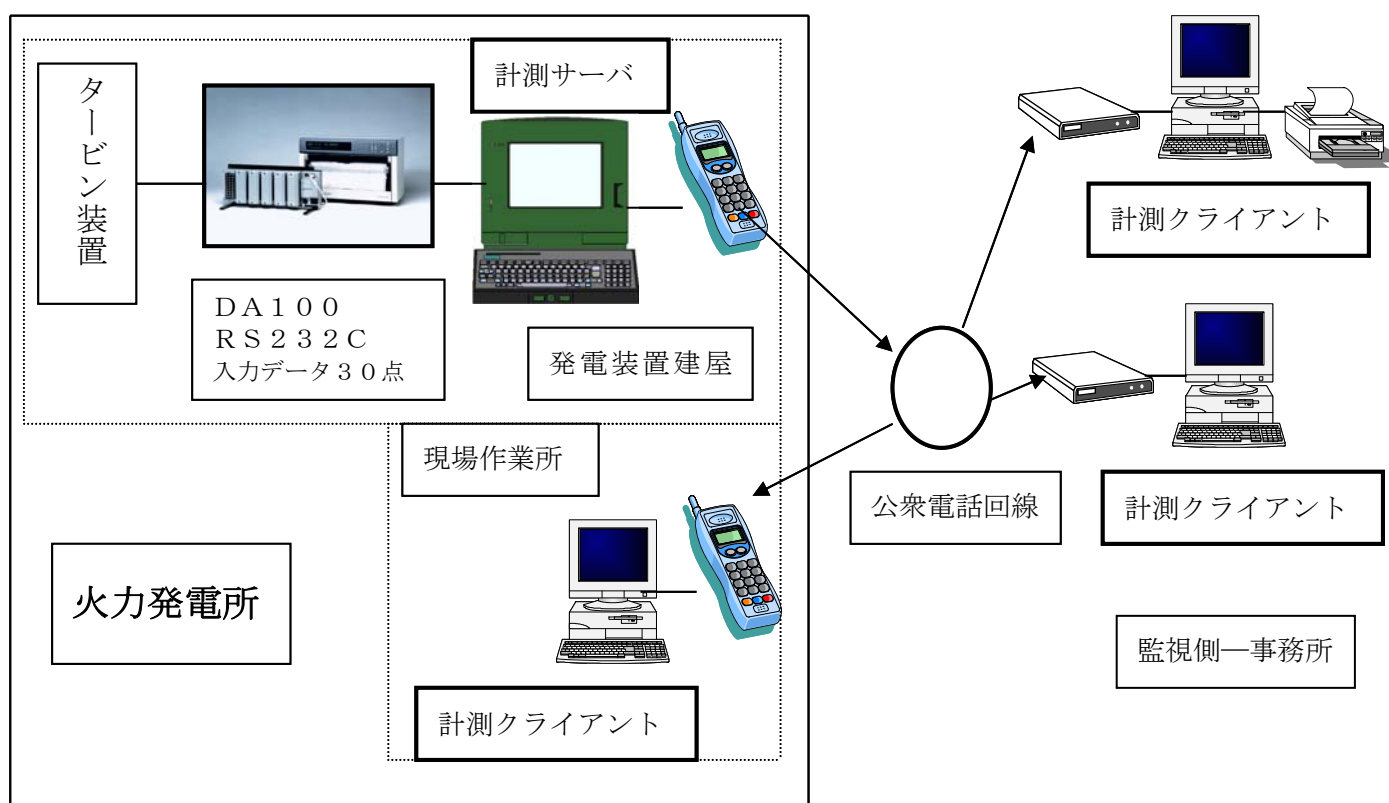


WAVE RESEARCHER

火力発電所タービンリモート監視システム (No.0049)

本システムは、遠隔地にある火力発電所のタービン機器の保守作業に役立つ各種データを携帯電話やPHSを使用して、リモート監視した事例であり、電話回線の設置を行なうことが困難な場所や、短期間臨時で計測する場合に効果的な計測システムです。

1. 機器構成



2. 測定データ

- ・レコーダ DA100 (横河電機) — RS232Cインターフェース
- ・通信機器 ルータ、携帯電話/PHS
- ・測定項目 タービンの各部所の温度、圧力、電圧信号
- ・測定チャンネル数 30点 (最大300点まで可能)
- ・測定間隔 最短0.5秒でリアルタイムに計測

3. システムの概要

当システムは、遠隔地にある火力発電所のタービンプラントの保守作業に使用した事例であり、タービン部品の交換後の信頼性を検証するために、3カ月間程度での計測を行なったものです。

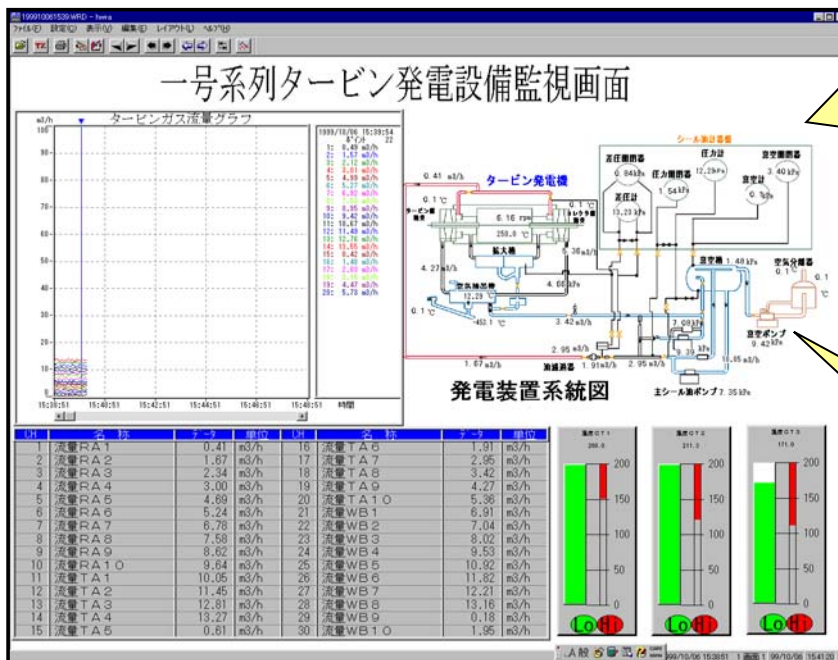
発電プラント自体は、DCSで常時監視しておりますが、今回は試験用に仮設置したセンサーからのデータを現場に設置したDA100からノートパソコンを経由して、携帯電話に接続し、発電所内の作業事務所及び、プラントの保守を担当するエンジニアリング会社の工場内に設置したクライアントパソコンからダイヤルアップして、リアルタイム又は、バッチ形式でのデータ伝送を行なうことにより、工事後のタービンプラントの状態を遠隔監視します。

今までの計測作業の場合には、現場の計測データを定期的に回収する手間がかかっていた上に、プラントに異常が発生した場合でも迅速な対応が取れなかったのが、当システムの導入により作業の効率化を図ることができました。

「メリットは！」

●携帯電話やPHSを使用してリモート監視を行なう場合には、使用する場所での電波状態を良くチェックする必要がありますが、短期間だけの計測を行なう場合や、電話線を設置できない現場の場合などに大きな効果を発揮します。

(監視画面の例)



リアルタイムに計測したタービン各部のデータを時系列グラフ・瞬時値表示・バーグラフ等の表示モジュールを画面上に任意に貼り付けて表示します。系統図の表示も可能です。

市販のお絵かきソフトで系統図の下絵を作成し、各チャンネルの瞬時値をリアルタイムに表示することもできます。

(4)携帯電話でのリモート監視に必要な機器は？

- 「現場側機器」
- ・測定器（横河電機レコーダ、DARWIN/HRシリーズ 最大300点迄可能）
 - ・パソコン（当ソフト）、ルータ、アダプタ、携帯電話/PHS
- 「センタ側機器」
- ・パソコン（当ソフト）、モデム（携帯電話でも可能）

お問い合わせ先：
 〒108-0014 東京都港区芝4-7-1 西山ビル 株式会社ハビリス システム営業部
 Tel : 03-3769-6291 Fax : 03-3769-6285 URL : <http://www.habilis.co.jp>